

大綱名称	政策名称	施策名称	評価対象年度			施策所管部
			H26	H27	H28	
Ⅲ 夢のある心豊かな学びのまちづくり	7 次代を担う子どもたちが健やかに育つまち	17 地域に開かれた特色ある学校づくりと安全・安心な教育環境の整備を進めます		○		教育部
		18 健やかな心と体を育み確かな学力を身につける教育を進めます				
	8 ともに学び合い心豊かな人を育むまち	19 誰もがいきいきと学べる環境づくりを進めます				
		20 人と地域を育む社会教育を推進します	○			教育部
		21 歴史文化の継承と豊かな感性を育む文化活動を進めます			○	教育部
Ⅳ 安心して暮らせるふれあい・連携のまちづくり	9 一人ひとりが輝きふれあえるまち	22 ふれあいの地域づくりを進めます		○		市民生活部
		23 スポーツを通してみんながつながるまちを目指します		○		市民生活部
		24 人権を尊重し平和で思いやりのある地域社会づくりを進めます			○	市民生活部
		25 外国籍市民が暮らしやすい環境づくりと国際交流を進めます				
	10 安全に暮らせるまち	26 危機管理体制の整備と災害に強いまちづくりを進めます	○			総務部
		27 消防・救急体制の強化を図ります				
		28 防犯体制を強化し犯罪のないまちづくりを進めます				
		29 交通安全対策を強化します	○			都市政策部
		30 市民の暮らしに役立つ総合相談窓口を充実します	○			市民生活部
		31 消費者の被害防止と救済を支援します				
Ⅴ 環境と共生する活力あふれるまちづくり	11 次世代の環境を意識したまち	32 環境施策を推進し地域環境に配慮した取り組みを進めます				
		33 市民の共有財産である自然環境を保全します				
		34 地球温暖化対策など地球環境を意識した取り組みを進めます				
		35 資源循環型社会の構築を一層進めます		○		環境経済部
	12 活力があり働きやすいまち	36 新たな産業の育成と働きやすい環境を構築します				
		37 魅力ある農業の推進を図り、地域との共存共栄を進めます			○	環境経済部
		38 地域と一体となった商工業の活性化を進めます	○			環境経済部

大綱名称	政策名称	施策名称	評価対象年度			施策所管部
			H26	H27	H28	
V 環境と共生する活力あふれるまちづくり	12 活力があり働きやすいまち	39 誰でも、いつでも観光を楽しめる環境づくりを進めます		○		環境経済部
		40 景観に配慮し地域特性を活かした土地利用を進めます				
VI 個性が輝く融和したまちづくり	13 魅力と暮らしやすさあふれるまち	41 魅力にあふれた都市空間の形成を図ります				
		42 安全で快適な住環境の整備を進めます				
	14 誰もが快適で住み続けたいまち	43 市民と地域に愛される公園・緑地づくりを進めます		○		都市政策部
		44 安全に機能する道路交通体系の充実を図ります			○	都市政策部
		45 市民生活の利便性を高める公共交通の充実を図ります				
		46 安全な水道水を供給します			○	都市政策部
		47 快適で衛生的な生活環境のため公共下水道の整備や浸水対策を進めます				
48 安全で快適な水辺空間の創出に努めます						

5. 外部評価の方法

(1) 外部評価委員会の進め方

外部評価委員会は、市が委嘱した委員により構成されています。評価にあたっては、施策二次（最終）評価者である施策所管部部長等の出席を求め、施策を構成する事務事業評価シート（平成27年度実績）を資料として検証しながら施策評価シート（平成27年度実績）により評価を行います。最終的に、各委員による評価結果を集計し、委員会評価として取りまとめます。

(2) 外部評価の視点

- ① 施策評価シートのわかりやすさ
- ② 指標設定の妥当性
- ③ 残されている課題についての認識の妥当性
- ④ 総合評価の妥当性
- ⑤ 今後の取り組み方向の妥当性

(3) 評価の決定

ア 評価の視点にはそれぞれ4点を配分し、委員は視点ごとに4点満点で評価します。

（4点：妥当性あり、3点：概ね妥当性あり、2点：妥当性に欠ける点がある、1点：妥当性なし）

イ 合計点数により、下記の区分から選択します。

（5つの評価視点×4点×委員10人＝200点満点）

施策評価結果	合計点数
① 適切な評価が行われている	175点～200点
② おおむね適正な評価が行われている	150点～174点
③ 一部適正な評価が行われていない	100点～149点
④ 適正な評価が行われていない	50点～99点

ウ 上記点数評価のほか、定性的評価（意見）も取り入れます。

(4) 外部評価の流れ

項目	所要時間	具体的な内容
施策の概要説明	5分	施策所管部長から施策の概要について説明
ヒアリング	65分	委員から施策または事務事業に関する質問
採点	5分	委員は各自採点し、定性的評価を記入する
評価の共有	10分	各委員の採点に対する感想等を共有する
評価結果発表	5分	委員長が採点結果と定性的評価を発表する

※1 施策につき90分で評価します。